



## 高大連携 追手門学院中・高等学校 中1生 SDGs「貧困」テーマに英語集中プログラム

SDGsの目標の一つ、「貧困」問題をテーマにした英語学習を通じて、日本や世界の貧困問題に関する理解を深めよう・理解を得ようという英語集中プログラムを、追手門学院中・高等学校（大阪府茨木市、校長：木内淳詞）の中学1年生を対象に、7月21日から3日間の日程で開催します。

「イングリッシュデイズ」と名付けた英語集中プログラムは、英語を語学として学ぶだけではなく、社会的課題をテーマとすることで生徒の視野を広げようと毎年開催しています。

今年も、海外の学校と共通のテーマで壁画を描く「アートマイル国際協働学習」のテーマを、SDGsの17の目標から「貧困」問題を取り上げ、これをテーマに「イングリッシュデイズ」を行います。

中学1年の生徒61人は、3日間毎日午前中、このプログラムに取り組みます。

初日は、世界の子供の貧困問題を扱った動画教材を視聴し、課題や感じたことを各自でインターネットや本で調べ日本語でまとめます。2日目は日本語でまとめた内容を英訳し、最終日の3日目に英語でのプレゼンテーションの準備と発表を行います。

生徒のサポートには、併設校の追手門学院大学国際学部の教員5人も加わり、英訳のポイントやプレゼンテーションの仕方などについてアドバイスをを行います。

追手門学院中学校は、今回のプログラムを来年(2023年)3月まで実施される「アートマイル国際協働学習」の中に位置づけ、2学期以降も継続してパートナー校とSDGsを学んでいくきっかけとします。成果としてグループごとに作成する日本の貧困についてのプレゼンテーションは今後の協働学習の材料となり、貧困問題に対する共通認識を持ちながら、壁画の制作に取り組みます。

### 【ポイント】

- 「貧困」をテーマに追手門学院中学1年生が英語学習「イングリッシュデイズ」
- 追手門学院大学国際学部・共通教育機構の教員がサポートする高大連携プログラム
- 成果は「アートマイル国際協働学習」に接続し、海外との交流、ネパールとの協働学習、壁画制作に展開

### 【イングリッシュデイズ】

日時：2022年7月21日（木）、22日（金）、23日（土）いずれも 10時～11時50分

対象：追手門学院中学校1年61人

会場：追手門学院中・高等学校（大阪府茨木市太田東芝町1-1）

※セキュリティの都合上、取材いただける場合は事前に広報課 072-641-9590 まで一報ください。

この資料の配付先：大阪科学・大学記者クラブ、北摂記者クラブ等

【発行元】

追手門学院 広報課 TEL：072-641-9590 谷ノ内・仲西



過去のイングリッシュデイズ